

# みはま 議会だより

6月議会  
第2回定例会  
第117号

## CONTENTS 【目次】

|             |    |
|-------------|----|
| 視察調査        | 2  |
| 一般質問 7議員    | 3  |
| こんな質問がありました | 10 |

平成26年(2014年)7月25日

美浜町役場 議会事務局 〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138-278 TEL&FAX : 0738-23-5544  
mail : gikai@town.wakayama-mihama.lg.jp URL : <http://www.naxnet.or.jp/~mihamachogikai/>





# 7議員が

# 一般質問



6月定例会は、6月17日から20日まで、

4日間の会期で開き、町税条例・国民健康

保険税条例の一部改正、工事委託契約の締

結、一般会計補正予算など、報告5件、議

案9件について審議を行いました。

なお、一般質問は7議員が行いました。

## 視察調査

# 和田地区下水処理施設改修工事

## 総務産業建設常任委員会



▲担当職員より説明を受ける

平成2年の供用開始から24年経過し、水槽コンクリートの腐食や損傷が著しく、また、機械設備や電気設備も老朽化や劣化が進行しているため、本年度から二カ年で改修の計画が今議会に提案されたのを受け、議会として委員会において視察調査を行った。

**事業費**  
総額約2億7900万円



▲水槽コンクリートの状況

**一般質問**

**質問**

「自治体が消滅する」この現実とは？

**答弁**

特効薬は見つからない。  
今後ともご意見を拝聴しながら励みたい。



田淵 勝平 議員

**質問** 長期総合計画にある目標人口8000人は、最初から無理があるのでは？

ただ、無理を承知の目標も否定するものではない。それならば、それなりの政策が必要である。率直な考えは？

**町長** 平成26年度で、7780人と既に目標数値を下回っている。

来年の基本計画策定作業の中で検討を加えたい。  
**質問** 「少子高齢化」は今の地方自治体に課せられた難しい課題。

この少子高齢化に対し、地方交付税という所得の再配分システムは、非常に有効ではあるが万能ではなく、経常収支比率を慢性的に押し上げる性格を持っている。

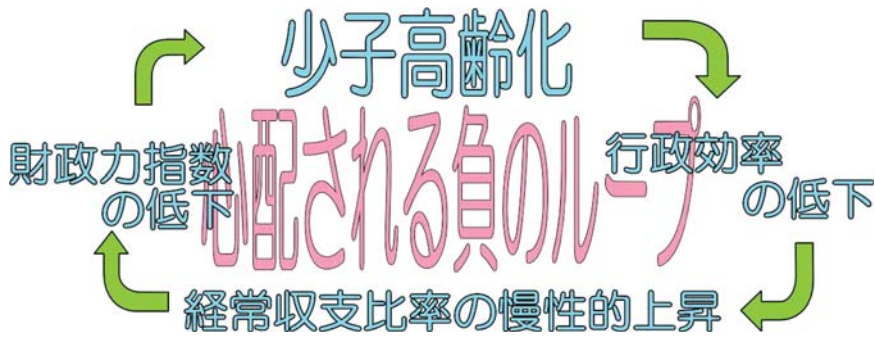
日本創成会議の発表が、将来遠からず言い当てているとするならば、美浜町も消滅自治体である可能性が高い。  
少子化に即して「最も有効な対象に施策を集中するべき」といつているが見解は。

**町長** 幼保一元化によるひまわりこども園、下水道等の整備、さらには出生祝い金制度、中学校までの医療費の無料化などの政策、津

波防災対策が有効な施策と考える。  
**質問** どれだけ有効であると考えるか。  
**町長** 何人の人口増加につながるかは言えないが、施策の継続により増加が期待できると考える。  
**質問** なぜ言えないのか、理由を聞きたい。  
**町長** 大切という認識は持っている。  
厳しい状況にあるという現実がある。



▲8000人維持、無理では



**質問** それでは理解できているとは言えない。  
**町長** 人口問題や財政力に対し、特効薬というのは現時点では見つからない。意見を拝聴しながら励んでまいりたい。





# 質問 大丈夫か？西川大橋！

## 答 弁 県と一緒に問題解決したい。



谷 進介 議員



▲竣工を待つ西川大橋

**質問** 工事完了はいつか。接続する町道の幅や傾斜、親柱と歩道縁石の位置、橋への左折、さらに、歩行者や自転車の通行に危険はないのか。

**町長** 橋本体の工事は完了し、町道も6月末完了予定で、県道全体が平成26年度末である。

幅員は、若干狭く勾配もきつくなるが、法令上の問題は無い。

橋への左折は、接続部分が約1メートル広がり車両は安全と考えている。

歩行者も、上流側の歩道で安全と考えている。

**質問** 県と安全対策に関して、もっとしっかりとやるべきではないのか。

**町長** 町民、特に浜ノ瀬の方には大きな懸案事項で、ご不便ご迷惑をかけた。



▲改修工事中

当事者意識を持って、地域住民が喜べる方向で取り組み、工事完成時現場にて、危険箇所等を確認し、県と問題解決に努力していきたい。

### クラウドシステム

**質問** 情報系は、費用や稼働状況に問題ないか。

**町長** 予算通りで経費は抑えられ、稼働状況も大きなトラブルはない。

**質問** 基幹系は、業務や予算を全て含んでいるのか。

**総務政策課長** 今後の軽微な税制改正等の修正も含まれ、追加費用の発生はない。但し、国庫補助金がある改修では、良識的な範囲の追加費用があり得る。

**質問** クラウドは、利用料金のみ、調達やシステム担当者が不要、割り勘効果等による大幅コスト削減のはずだ。

釈然としないが。

**総務政策課長** 国の制度を見逃せず、システム全体が分らないので、改修費用全てがベンダー負担は、現実的ではない。

**質問** 結局「電算システムはよく分らない」ということで議論とならない。

年間数千万円、5年で数億円となるものを、分かるように説明させるべきだ。

**総務政策課長** 作成中の契約書に「契約目的物の引き渡しの日において、中略、甲と乙とで追加費用の可否について協議する。」とあり、しっかりとやっていきたい。

一般質問

質問

“教育は人なり”人づくりに町単講師の増員を

答弁 前向きに！



繁田 拓治 議員

今年度の園、学校の様子

**質問** 昨年度は大変落ち着いた平穏な状態であったが今年度は。

**教育長** おおむね円滑な運営がなされ、日々の生活に大きな問題はない。

**質問** 職員定数の削減はないか。

**教育長** 昨年度と同数の職員定数を確保できている。

**質問** 学習を保証し、教育の質を上げる観点から、その予算を確保する必要がある。

**町長** 健全育成、次世代の本町を担う人材の育成という観点から教育施策の推進は非常に重要と認識、町単講師の雇用を継続する。

町単講師について

**質問** 町単講師の仕事の内容は。

**教育長** 特別支援学級の補助や実験の準備、学習指導及び生徒指導の補助等である。

**町長** 学習指導や生活指導の充実に大きく貢献できていると認識している。

**質問** なぜ町単講師（町単独加配教員）は補助役なのか。県担講師（県費負担教員）は主で一人で授業を持っているが。

**教育長** 研修を受けているため。



▲校内球技大会（松洋中学校）

**質問** 研修内容は。

**教育長** 学びの丘での研修等、県費講師は参加できる。

**質問** 昨年度県担講師、今年度町単講師といった例もある。

昨年出来て今年ダメとはどういうことか。

**教育長** 資格の問題でそうなっているし、人事上の決まりがあるので。

**質問** そんなことはない。県との交渉で、なんとかするはずだ。教育長の腕の見せ所だ。

**教育長** あきらめずに交渉していく。

時間外勤務の実態

**質問** 実態を把握しているか。

**教育長** 全職員の細かいところまでは把握できていないが。

**質問** 仕事量が多く、時間外勤務の多い実態をどう思うか、教師には残業という制度はない。増員をすべきだ。

**町長** 教育委員会の意見を聞き検討する。

**質問** 近隣の町では、我が町より多い。

「教育は人なり」人づくりをしつかりしてこそ町の発展につながる。増員をすべきだ。

**町長** 教育委員会と前向きに協議していく。



▲職業体験学習（松原小学校）





## 質問 県道の速度制限の見直しは

# 答 弁 子どもも大事だが



谷口 徹 議員

### 通学路の安全確保

**質問** 「通学路における緊急合同点検」で浮かんだ危険箇所及びその対策は。

**教育長** 町内12か所（松原小5ヶ所、和田小7ヶ所）あった。

対策として6ヶ所は学校で指導、2ヶ所は県による対策、4ヶ所は対策困難で未定だ。

**質問** 12ヶ所以外は安全と  
思っているのか。

**教育長** 道路において安全  
と言える道はない。

**質問** 和田小及び松原小南  
側の県道は制限速度時速50  
kmだが、速過ぎるのでは。  
途中に運動公園もある。

遊びに行くのに非常に危  
険だ。それと御倉橋を境に  
東西に走る県道も西側時速

50km、東側時速40km、両方とも非常に危険だ。  
**教育課長** 対策会議の中で速度制限は話題に上らなかつた。会議が有る場合、警察にも言いたい。  
**質問** 子供の行動は予測不能だ。たとえ、立派な歩道があっても、いつ車道に飛び出すかわからない。



▲御倉橋（東側）毎朝ご苦労様です。

運動公園付近は特にS字になって危ない。御倉橋付近もそうだ。ハード面の対策よりも、すぐ出来る対策として、速度制限を下げる見直しを。  
**教育長** 子供も大事だが、生活道路としての側面がある。  
**質問** 警察からも言われる。

**質問** 生活道路は百も承知だ。  
この狭い美浜町で時速50kmを30kmに落として、どれだけのロスがあるのか！

### 学校における集団食中毒

**質問** 学校給食において、一番神経を尖らせるのが集団食中毒ではないかと考える。

当町は給食を民間委託しているが、どういった「指導・監督」を行っているのか。

また、配膳時の指導は。  
**教育長** 委託先に派遣している栄養士を通じて、安全指導を行っている。



▲笑顔でいただきます！自分で作った感謝弁当（JAグループ みんなDE笑顔プロジェクトより）

学校では担任を中心にしての教師も加わって給食指導を行っている。

**質問** 食中毒のリスク回避の方法として、「集団で同じものを食べる機会を少しでも減らす」考えから、香川県の竹下和男先生が提唱し、自身の勤める学校において実践された「弁当の日」導入を考えてみてはどうか。  
**教育長** 考えは持っていない。議員の意見として聞いておく。

一般質問

質問

徘徊SOSネットワークは必要ではないか

答弁 民間企業と協定を結び見守り強化をはかる



中西 満寿美 議員

**質問** 認知症は誰もが年をとれば、発症する可能性がある

ある病気。早期発見、早期治療で重症化を防げる。当町検診の状況はどうか。

**町長** 年5回の集団検診時65歳以上を対象に実施。平成25年度252名受診した。

**質問** 受診者は少ないのではない

か。健康教室、いきいきサロンなどを利用して受診者を増やしてはどうか。

**町長** 保健師と協議し改善したい。

**質問** 徘徊による行方不明者は年間一万人以上。

認知症サポーターの236名の協力を得て、福岡県大牟田市のような徘徊SOSネットワークを立ち上げてはどうか。

**町長** 民間企業とも協定し、地域の見守り強化をはかる。

防災・減災対策

**質問** 通電火災の危険が指摘されている。

地震を感じると自動的にブレーカーを切る感震ブレーカーの普及が大事ではないか。

**町長** 夜間、地震で電気が消えると避難が難しい。こうしたマイナスイ面もあることを含め、広報活動をしていく。

**質問** 災害時、三尾地区の



▲認知症予防教室

孤立を防ぐため西山バイパス道整備が早急に必要ではないか。

**町長** 大地震発生時、通行不可となる可能性が高い。草刈り等に対応する。

**質問** 避難路沿いの家屋等の安全性について全域調査はどのくらい進んでいるか。

**町長** 廃屋71棟を確認したが、再調査はしていない。

安倍政権の教育改革

**質問** 全国一斉学力テストの学校別結果公表についてどう考えるか。

**教育長** 公表の結果、数字のひとり歩き、学校の序列化、教職員の評価にまで至る。

十分な分析結果、今後の指導方針などを含めたものでなければならぬ。

**質問** 首長に大きな権限を与え教育委員長と教育長を一本化し、新教育長とする教委制度改革についてどう考えるか。

**教育長** 多くは疑問を持っている。新教育長を置いて責任体制をはっきりさせた点は納得できる。



▲まつりん&ぼっくりん体操 (和田小学校)





### 質問

## 消えた里道！松原小学校が取り込みか？

# 答弁 平成16年の調査で里道は確認されていない。 旧公図についても確認している。



谷口 昇 議員

**質問** 松原小運動場の里道はどうしたのか。

**町長** 平成21年9月運動場側、平成25年11月校舎側を地籍調査。公図にあるものは譲与を受けている。

**質問** 里道とは法的に何か。

**町長** 平成17年より町有財産。

**質問** 地区の道でないか歴史を問う。

**町長** 民有地でないところは赤道である。現在は国から譲与されている。

**質問** 民法上、地役権、入会権、通行権を言及せよ。

**町長** 里道は昔から住民の皆様のであり、公共の道だ。

**質問** 古くからの里道の権利はどうか。

**町長** 利用される里道は整備し、放置されている里道もある。

**質問** 里道は昔からある。明治時代の地図を見てくれたか。入会権や地役権的にどう考えるか。

明治9年からの地図を見ている。その地図を示せ。新浜の里道は公図にある。



▲松原小学校

しかし、官地を里道扱いして町へ譲与したのか、次の時まで明治9年以來の地図を宿題として調べよ。

新浜消防車庫等、文化財保護対策は

**質問** 12月26日・27日のたった2日間の発掘でザクザクと25点も出土した。これで完全な調査か。

違法工事の場所を重機でさらえたただだ。申し訳程度でないか。

**町長** この責任は重いぞ！

てんごの川の遺跡の周辺に築山が来るとしたら周辺調査をしないのか。

町独自でも簡単な調査の必要があるのではないか。

2日間で発掘土器がザクザク、この写真を見たのか。

町長の感想を問う。教育長にも問う。

**町長** 慎重工事との指示をいただき翌日から工事再開、5月12日竣工。今後、文化財保護対策に努めてまいる。

**教育長** 埋蔵文化財包蔵地で何らかの工事等が行われる場合にはこのスタンスを

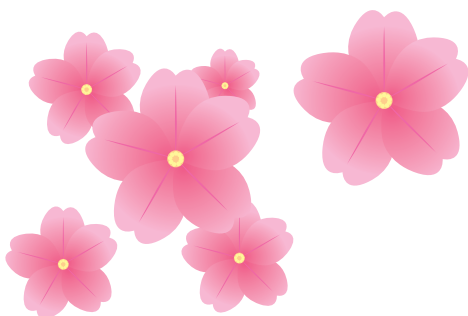
取りながら文化財の保護に努めてまいりたい。

「他町の町長選へ公用車で行くのは公務か」

**質問** 判例を詳しく説明せよ。

**町長** 平成22年5月7日の判決があるがそっくり当てはまらない。弁護士も似たようなケースの実例はないとのこと、これを判例としたのだ。

**質問** 答弁になっていない。判決文を見やなあかん。以上、次回まで宿題だ！





一般  
質問

質問

増田リストの自治体への衝撃度は？

答弁 今後、危機感を持って取り組む



中島 孝義 議員

**質問** 2040年に全国1800自治体のうち、896団体が消滅するというショッキングな発表が、増田寛也元総務相（東京大学大学院客員教授）が座長をつとめる日本創成会議から発表された。

将来、美浜町の若年女性とされる20～39才の推定人口はどれくらいか。

**町長** 日本創成会議によると、2010年に776人の若年女性の人口が、2040年には322人まで減少するとなっている。

**質問** その時の美浜町の推定人口は？

**町長** 2010年の人口8077人が、2040年には5061人と推計されている。

**質問** 総務省の人口問題研究所との違いはどれくらいか。

**町長** 2040年に人口問題研究所は5397人で、約3000人の差異がある。

**質問** いずれにしろ、何らかの手を打たないと消滅への道を歩むことになるかと言っている。どのような認識を持っているか？

**町長** 日本創成会議の考え方は、若年女性の減少の割合が高いほど自治体の消滅の可能性が高いという論法で、和歌山県では高野町、紀美野町、すさみ町が全国ワースト50の中に入っている。

美浜町もマイナス58.6%と消滅自治体に入る可能性が高い。

**質問** 自治体は行政サービスを届けることに一生懸命で、肝心な人口対策を先送りしてきたのではないか。

今の若い世代にありのままを語り、26年後（2040年）の姿を描き切ってはどうか。

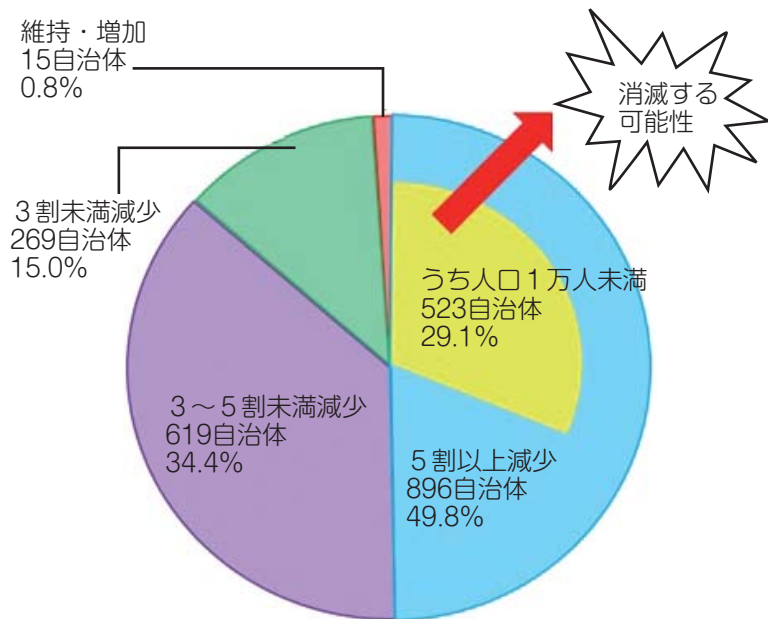
早い時期に対策を立てなければ、人口の復元が不可能になると危惧する。

**町長** 今後、町としても危機感を持って取り組んでいかなければならないと考えている。

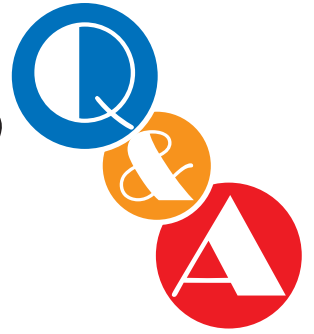
**質問** もっと積極的に行動しないと遅れるばかりではないか、まずは人口のデータをもっと詳しく住民に知らせた方がよいのでは。

**町長** 人口の実態は、町のホームページと広報「みはま」に載せ、前月比も発表している。

議員がおっしゃるように、もっと詳しく女性の若年人口等を発表することについては検討する。



▲20～39歳の女性人口の減少割合別 全国自治体の分布  
(注) 国立社会保障・人口問題研究所のデータから推計



# ありました!!

## 軽自動車税の値上げ



▲値上げされる軽自動車税

**Q** どのくらい値上げされるのか。  
**A** 原付で年額1000円が2000円に。  
 乗用車は営業用で5500円が6900円に。  
 自家用で7200円が10800円に。  
**Q** 農耕作業用は1600円が2400円になる。  
**Q** いつから適用されるのか。  
**A** 平成27年度以後。平成26年度分までは従前どおりの税額である。

**Q** 取得後14年経過車の軽自動車税額の具体的な説明を。  
**A** 現行7200円、平成26年度以前取得では、取得後14年間まで同じでそれ以降は12900円。  
 来年度以降取得車は、取得後14年間は10800円、それ以降は12900円となる。

## 法人住民税の改正

**Q** 条例改正により税率が下がるが説明を。  
**A** 減った分は交付税に加算されるため、全体として減らない。

## 国民健康保険税率の改定

**Q** 値上げの率は。  
**A** 1人当たり8319円で、9.74%増となる。  
**Q** 管内市町との料金比較は。  
**A** 平成25年度は、県内で22番目。  
**Q** 運営協議会への諮問内容は。  
**A** 65%増を諮問し、20%以下との答申を得た。  
**Q** 今後の予測に懸念はないのか。  
**A** 諮問値は、保険税で全て賄う計算であったが、激変緩和のため、上げ幅を圧縮した。  
**Q** 大幅値上げは失政ではないのか。  
**A** 被保険者の健康増進に努め、医療費の圧縮を図りたい。  
**Q** 不足分の財源は。  
**A** 基金から2500万円を繰入予定。  
**Q** 基金残高は。  
**A** 平成25年度末で、3714万6千円。  
**Q** 安定的に運営していくため基金はいくら必要か。

## 西川避難港建設工事

**A** 過去3年間の給付費平均の5%以上で、当町で4500万円以上となる。  
**Q** 来年度以降は、基金だけで対応できないのでは。  
**A** 国保には波があり、税だけで足りる場合もある。  
**Q** 基金を目標額とするには。  
**A** 一般会計を繰り入れるべきではなく、税率変更にならざるを得ない。

## 一般会計補正歳入

**Q** 県との契約金額で、差額が出た場合は。  
**A** 年度末で清算する。  
**Q** 工事はいつか。  
**A** 9月に詳細設計が終了予定で、その後に入札準備となる。  
**Q** 完成後の管理は。  
**A** 県管理の希望があり、完成後に協議したい。  
**Q** 交付税の見込みは。繰越金は。  
**A** 交付税は残り1億円程度。繰越金は2億2900万円。



# こんな質問が

## 大浜団地

- Q 公共下水道への接続で、トイレは別なのか。
- A 工事は生活雑排水のみ対象で、トイレは別である。
- Q 水洗トイレの予定は。検討する必要がある。
- A 建て替えは考えないのか。
- A 今後、国の補助や県の補助等で検討したい。
- Q 建て替えについて、何も考えていないのでは。
- A 具体的には考えていない。建て替えるなら高台かな。
- Q 下水道料金は。入居者の負担となる。
- A 負担増の了解は得ているのか。
- A 概ね理解は得ていると判断している。

## 成人肺炎球菌ワクチン接種

- Q 補助内容は。全額補助で、10月より
- A 満65歳、70、75、80、85、90、95、100歳以上を対象とし、本年では539名。

## 職員人事

- Q 町長の感想は。人心一新。
- A 災害に強い町づくりを施政方針に謳っていたが、なぜ防災企画課を縮小したのか。
- A 限られた人数で、できるだけ精一杯の人事をした。

## 公債費

- Q 臨時財政対策債の利率、見直しによってどの程度下がったのか。
- A 当初1.2%と1.4%が、0.4%になった。
- Q 利率が上がる場合もあるのか。
- A 10年目の見直しの時点で、上がる場合もある。



## 図書館

- Q パソコン156万円の詳細は。
- A パソコン1台当たり30万円が3台で計90万円。残金は設定費用である。
- Q 非常勤職員の雇用内容は。
- A 週3日体制で、すぐに募集、採用としたい。



▲更新される図書館のパソコン

## 公共下水道事業

- Q 工事請負費1400万円の減額による影響、補助金の決定方法は。
- A 影響はない。国からの予算規模によるもので、計画通り要望する。

## 後期高齢者医療

- Q 今後も残しておくのか。
- A 法律で75歳以上の後期高齢者医療の会計を特別会計にて設置しなければならぬと定められている。

## 農業集落排水事業

- Q 工事請負費1200万円の減額による影響は。
- A 補助金の減額のため、不明水対策を平成27年度に実施する。

# 大賀ハス観蓮会



## あなたの意見をお待ちしております

議会に対するご意見、あるいは「議会だより」を読んだ感想など、何でも結構です。あなたの声を議会事務局までお寄せください。

### 《連絡先》

美浜町議会 議会事務局  
TEL 23-5544 (FAX兼用)  
mail gikai@town.wakayama-mihama.lg.jp  
URL <http://www.naxnet.or.jp/~mihamachogikai/>



議会中継について

お知らせ

本庁舎1階ロビーと中央公民館において、議会中継を視聴することができます。ぜひ、ご覧ください。